

敬愛の園



第149号 2021年新年号 社会福祉法人 敬愛会
(絵 中島 ざぼう)

「心の清い人たちはさいわいである。彼らは神を見るであろう」

聖書「マタイによる福音書第5章8節」

理事・監事

理事長 金井 守

理事 稲井 森

理事 江畑 礼子

理事 菅沼 正茂

理事 永島 淳子

理事 伏見 暢子

監事 岸谷 一則

監事 多田 純夫

評議員

評議員 飯田富美子

評議員 大澤 清美

評議員 加藤みさ子

評議員 齊藤 美門

評議員 富田 喜典

評議員 宮本 和武

評議員 武者 彰

(敬称略五十音順)

「新年を迎えて」

二〇二一年



理事長
金井 守

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって良い年でありますようお祈りいたします。

今年も新しい年を迎えることができたことは、敬愛会に注がれた神の愛及び法人役職員、地域の皆様のご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が拡大し、四月には緊急事態宣言が出されました。また、東京オリンピックが翌年に延期される事態となりました。ここに、感染症で亡くなられた方々をお悔やみ申し上げ、罹患した方々をお見舞い申し上げます。

敬愛会では、感染防止に一層努め、この冬を乗り切っていく所存です。

新年がスタートするにあたり決意を述べさせていただきます。

一、「コロナ禍における敬愛会の実践

敬愛会の役割は、地域住民の方々の生活を守り、福祉・介護サービスを提供することにあります。創立の精神の

隣人愛の具現化です。コロナ禍の困難な状況にあっても、感染防止に最大限配慮しながら福祉・介護サービスを提供し続けて参る所存です。

二、養護老人ホーム移転新築工事の開始

事業者として、ご利用者が安全で快適に過ごしていただけるよう、上和田の地に老朽化した養護老人ホームを移転新築する計画を実行します。養護老人ホームは、高齢者の住まいの確保、社会的孤立等生活課題の解決のため今後必要な施設です。どうか、新しい建物が完成しますよう、見守っていただければ幸いです。

三、地域の皆様との連携
皆様にはこれまで多岐にわたる敬愛会の事業にご協力をいただき参りましたが、「コロナ禍の現状では、皆様との交流や連携が制約される」ことが多々あります。しかし、敬愛会として皆様とのつながりを大切に考えるに変わりありません。

今年も敬愛会をお支えいただきたく、よろしくお祈り申し上げます。



「コロナ禍で思う事」



評議員
大澤 清美

新年明けましておめでとうございます。昨年は私達が経験した事がない新型コロナウイルスに翻弄させられた一年でした。早朝よりマスクを買う行列に並び、消毒、手洗い、うがいと今では日常になりました。すべてのイベントが中止になり、旅行も友人との会食や会話もできず毎日の感染状況を調べ、終息する兆しも見えない不安と閉塞感の日々です。しかし、自粛生活が長引くと家にいる時間が増えて不慣れた物の処理ができたり、手の込んだ料理ができる様になり、家族は喜んでいきます。規則正しい生活で健康になり、色々な再発見もありました。全国の図書量も増えたとの記事に悪い事ばかりではない様に感じています。

敬愛会のご利用者、職員の皆様には大変なご苦労があったと思います。いつまでこの感染症が続くかわかりませんが、笑顔のあふれる幸せな日々が一日でも早くおとずれます様にお祈り申し上げます。

「歴史を継承し地域の期待に応える」



特養施設長
菅沼 正茂

新年明けましておめでとうございます。昨年は敬愛会創立七〇周年を迎え、節目の年となりました。この時を迎えられたのは、歴代の役職員の皆様のご尽力、地域の皆様のご理解とご協力があったこそであり感謝を申し上げます。

敬愛会の歴史の中にはきつと様々な難局もあったでしょう。それでも歴史が続いたのは職員皆が知恵を出して協力し、乗り越えてきた結果だと思っています。このコロナ禍も大きな難局です。今まで当たり前に出ていたことが出来なくなり、日常生活にも様々な制限が生まれました。それでも職員達は利用者の方々に楽しんでいただくべく、感染対策を行いながら行事やレクリエーションを再開していきます。

「コロナ禍の難局を乗り越えて、地域の期待に応えられる敬愛会として歴史を継承していくことを新年の誓いとさせていただきます。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

コロナ禍において、入所施設である特別養護老人ホームのご利用者・職員の生活は従来と比べて大きな変化が求められています。職員は職場以外でも行動制限や感染症対策が必要となっています。

今までは催し物や行事などを玄関ホールや食堂で大人数で行っていましたが、コロナ禍では少人数で3密になる環境を避けるように試行錯誤しながら再開をしております。

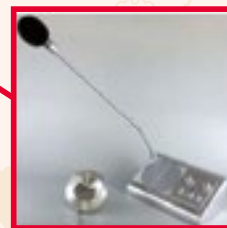
施設での面会に関しても県の指導により、外部との接触を避けることが求められる中、全面的面会禁止⇒タブレット面会⇒アクリル板越しの対面面会と徐々にご利用者にとって楽しい時間になるように対応しています。今回はその面会方法をご紹介します。



対面面会

壁だった所を国からのコロナ対策の支援金を活用し、アクリル板越しでの対面面会が可能になりました!!

窓口用の音声マイクを使用して小さな声の方でも通常より大きく聞こえます。



※面会は事前予約制となっております。詳しくは生活相談員へお問合せ下さい。

特別養護老人ホームの健康管理と協力病院との連携体制

嘱託医の指示のもと、施設看護師が日常の健康管理を行っています。普段と違う様子などが見られた際には下図のように症状の報告・相談を行い、スムーズな受診を心掛けています。

ご利用者の皆さんの健康を願い、早期発見・早期加療が行える連携体制を整えています。



①ご利用者の体調・様子の変化を症状に応じて 病院へ報告・相談



③施設の車で病院受診



湘南第一病院



医療法人社団ビーエムエー



ソフィア横浜クリニック



三國歯科医院
一般歯科・予防歯科・審美歯科・歯周病歯科



医療法人社団ニメディコ
山手台クリニック(内科)

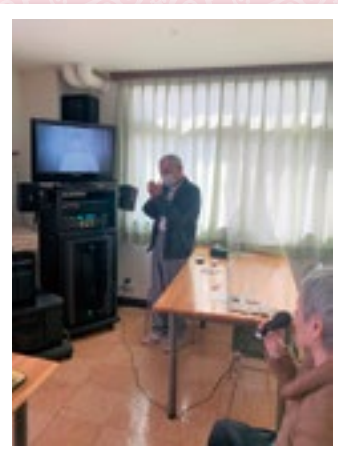


②初期対応の指示・受診の必要性の可否・受診の際は検査等の受入れ準備

を取りながら、催し物を開催しました。

養護

▶大和市長からのお祝い品とともに



▲ソーシャルディスタンスを保ちつつ、カラオケ中

▶「つながるやまとの宇宙展」出展
@渋谷学習センターに出展しました。



特養



▼少人数でお散歩中



▲行事食
「海鮮丼、とても美味しかったです！」



▲ハロウィーン



デイサービス

▼お手玉を使用した
バランスゲーム中



▲お芋パーティー

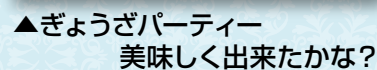
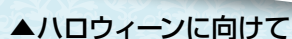
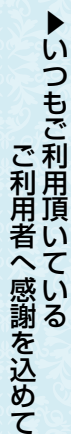


▲敬老会にて
長寿のお祝い会

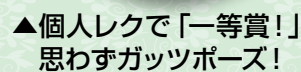
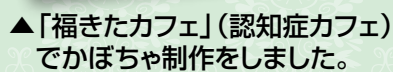


あくしゅ

HAPPY HALLOWEEN!



より道一休



だんだん

福田南地域包括支援センター便り

介護予防サポーター講座

令和2年9月9日から11月19日にかけて、全6回の介護予防サポーター講座を開催しました。

2日目の「お口いきいき 健口づくり」では、歯科医による歯と全身の健康の関係についての講義の後、歯科衛生士から正しいブラッシング方法について指導を受けました。

4日目の「さあ!あなたも認知症サポーターに」では、認知症の種類や当事者の気持ち、様々な支援制度について学びました。受講生の皆様には、講座で学んだことや、それぞれの得意なことを活かして地域で活躍していただきたいです。

感染症対策のため、今年度は少人数で開催しましたが、個別に質問がしやすいなど利点も多いです。



介護者教室「健康運動」

令和2年10月4日に令和2年度第1回介護者教室「健康運動」を開催しました。

今回は人数を制限するため、介護予防サポーター自主事業たんぼぼの会の方々をお誘いしました。講師には健康運動指導士の遠藤恵美先生をお招きしました。

感染症対策のため、先生には息が上がらないストレッチを指導していただきました。動きは少ないながらも、身体にはしっかりと効く動きで、「きつ〜い!」という声が沢山聞こえました。自粛中に凝り固まった身体をほぐすことができました。

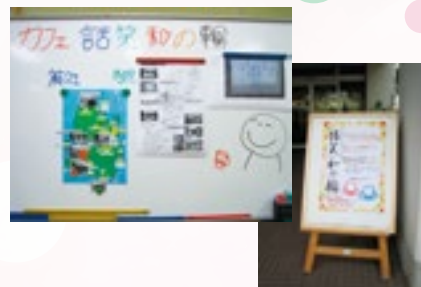


おれんじカフェ「話笑和の輪」

令和2年10月11日、今年度初の認知症カフェを開催することができました。この地域の歴史に関する資料を題材に、皆さんで楽しく交流しました。

新型コロナウイルスの影響で、遠方へのお出かけは難しいですが、近所の歴史がわかると、普段の散歩も楽しくなりますね。

たんぼぼの会の男性陣が手作りした木製イーゼルも、長らく倉庫に眠っていましたが、今回のカフェで久しぶりに活躍していただきました。



次回開催

令和3年1月24日(日) 14:00~16:00
ケアセンター敬愛の園 デイルーム
お申込み: 046 (269) 9001

令和元年(平成31年)度 事業報告

事業

日 時	事業・会議	参加者	内 容
4月16日	役員会・総会	9名	30年度事業報告、決算報告・監査報告 令和元年度事業計画(案)、予算(案)審議 (特養談話室)
9月29日	敬愛ふれあい祭り	(来場者) 567人	台風のため中止になった前年度と違い、朝から晴天に恵まれ2年ぶりのイベントに盛り上がりました。 模擬店では流行の「タピオカミルクティ」の販売を行いました。 前年初めて企画したスカットボールが台風で中止になったが今回初実施しました。
3月3日	法人へ寄付		
〔その他〕			
機関紙「敬愛の園」後援会コーナー掲載			
* 144号(5月25日発行)			
令和元年度事業計画・予算、後援会入会のお祝い、敬愛会寄付者ご芳名、スキルアップ補助活動及びその対象者について			
* 145号(9月25日発行)			
平成30年度会計・事業報告、敬愛会寄付者ご芳名、後援会入会のお祝い			
* 146号(12月25日発行)			
令和元年度敬愛ふれあい祭りのご報告・会計報告、敬愛会寄付者ご芳名			

令和元年(平成31年)度 会計報告

収 支

(単位:円)

収 入		支 出		
項 目	金 額	項 目	金 額	内 訳
前期繰越金	937,071	寄付金	800,000	敬愛会への定期寄附
会費・寄付金	184,200	会議費	723	茶菓子代
寄付金	387,000	通信費	6,508	切手、葉書
祭り収益金	547,248	事務費	69,000	印刷代、事務用品、役員手当
雑 費	9	交際費	0	慶弔費
その他	0	予備費	10,942	祭り準備、振込手数料
合 計	2,055,528	合 計	887,173	

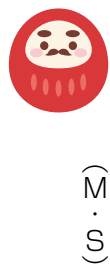
残 高

(単位:円)

	内 訳	金 額	備 考
預 金	りそな銀行普通口座	1,057,503	
	ゆうちょ銀行口座	98,440	
	郵便振替口座	3,768	
現 金	小口繰越金	8,644	
合 計		1,168,355	(次期繰越分)



(掲載させていただいたご利用者・関係各位の写真についてはそれぞれご了解をいただきました)



(M・S)

コロナ禍における新しい生活様式が徐々に定着し、会議や打ち合わせもオンライン上で行うことが主流となってきました。人と人との繋がりが少し希薄になった気がします。こんな時代だからこそ、いつもより少し大きな声で挨拶を大事にしたいと思います。

編集後記



心よりお礼申し上げます。

社会福祉法人敬愛会 寄付者(芳名)(敬称略)

自 令和二年 五月 一日
至 令和二年 十一月 三十日

相澤とみ子、浅野貞江、池田秀明、市川和雄、岩間慶子、江波戸百合子、ウィッツコミ
ユミイ、(株)板橋、大月信幸、大滝操一、加藤忠雄、加藤真美、木原朋子、沓掛ヒサ子、
沓掛靖子、公益社団法人ウエスレー財団、小林弘子、コンパツソ税理士法人、坂井みつ
系、下村康子、鈴木恵美子、清藤幸代、関根登志子、臺梅嗣、徳山順子、奈良谷シナ、平
野庸夫、廣瀬和義、ふじみ式典、前原昌郎、松井達也
他匿名一八名

【発行所】〒242-0024 大和市福田 155-1

社会福祉法人 敬愛会

【電 話】046-267-1210(代)

【ホームページ】https://www.since1950-keiaikai-yamato.or.jp

【Eメール】k@since1950-keiaikai-yamato.or.jp

【発行日】令和2年12月25日

【編 集】「敬愛の園」編集委員会

【表紙絵】中 島 ざぼう

【印刷所】北都レスター株式会社

